

社会医療法人玄州会
光武内科循環器科病院

広報誌

Vol. 4

2023年12月号

かたつむり

理事長あいさつ

理事長 光武孝倫

新型コロナウイルス感染症（以後コロナ）が、5月に感染法上で5類に移行し、以前のような行動制限はなくなりました。

しかし、島内ではコロナは一定程度見られており、今後も大小ありますが拡大と収束を繰り返していくと予想されます。Withコロナとして、ワクチン接種、体調不良時の受診、重症度による抗コロナ薬、約1週間の療養を見ても、同じく5類のインフルエンザと同様の流れができてきました。ただ、発熱、のどの痛み、胃腸障害などはつらく、高齢者や基礎疾患のある方はガタ



- 今月の目次
- ・理事長あいさつ
 - ・心不全指導士より
 - ・褥瘡委員会
 - ・薬剤科より
 - ・ヒートショック
 - ・スタッフコラム

つと体力が落ち元の状態に戻るまでにはかなりの時間を要します。だるさ、咳、集中力低下、できていた仕事ができなくなるなど後遺症に悩まされることもあります。できればかかりたくないですね。行動制限はなくなったといっても、個人の行動は責任を持ってやることには変わりはありません。

5類移行はPostコロナへの移行とも言えます。仕事の様式がガラッと変わり、在宅勤務やオンライン会議が当たり前になり、オンライン診療の導入も加速しました。国もマイナンバーカードをはじめ、医療DX推進本部設置、自民党からの医療DX令和ビジョン2023の提言で医療DXの方針を明確にしました。

厚生省によると、一般病院の電子カルテ普及率は2021年で57.2%にとどまっております。2030年までには普及完了させるといふことです。医療DXとは、保健・医療・介護の各段階において発生する情報やデータを、全体最適な基盤を通して、保健・医療や介護関係者の業務やシステムデータ保存の外部化・共通化・標準化を図り、国民自身の予防を促進し、より良質な医療やケアを受けられるように、社会や生活を変えることと定義されています。当院は電子カルテを使用していますが、専門医への紹介や転院時には紙媒体のやりとりが現状です。みなさまも病院が変わるたびに、同じ質問をされたことはありませんか？アレルギー、薬、家族歴、手術歴、今までの経過など。こういった基本情報や治療経過が、デジタル技術により医療機関同士の連携でスムーズに、セキュリティが確保された状態で可能になるようです。



新理事長就任の記念講演会

メディアカル ケア アイランド）の実装を掲げています。AI（人工知能）による画像診断、遠隔見守り機能（360度カメラ、センサーマツト）、排尿センサー、オンライン予約など、いろいろなアイデアから、必要なときに必要な予防・治療・介護・生活の安全ができるようにプロジェクトを開始しています。こうした取り組みから、元氣と笑顔を届けられるスタッフの作りを目指していきたいと思

（おわり）

心不全療養指導士として

リハビリテーション科 理学療法士 高田 拓弥

○心不全とは

心不全は、心臓（全身に栄養を送るポンプの役割）が心筋梗塞や狭心症、弁膜症などの心臓の病気で弱くなり、全身に十分な血液（栄養）が送れなくなつて息切れやむくみなどの症状が起きてしまう病気です。一度発症すると完治は難しく、心不全を繰り返すうちにだんだん悪くなり生命を縮めてしまいます。

○心不全療養指導士とは

心不全は患者さん自身が適切に行動すれば発症や悪化を予防できる病気です。心不全の発症を予防するには、心臓の病気になるように予防すること、心臓の病気になる後、心不全になつてしまわないように予防することが重要になります。また、心不全を既に患っている場合は悪化を予防することが必要です。それらの予防を支援するのが心不全



療養指導士の役割となりま

す。主な支援方法として、①生活指導、②自己管理方法の指導、③心不全や心不全に関連する病気の説明の3つがあります。

①生活指導について

心臓の病気や心不全の発症には食事、運動、飲酒、喫煙などの生活習慣が大きく影響します。そのため、適切な生活習慣を項目毎に分けて具体的に指導します。例として、食事面では塩分をできる限り6グラム未満にするために食品・調味料選択の助言を、運動面ではその方の病状（心臓の状態）に合った安全に継続できる運動の提案などを行います。

②自己管理方法の指導について

心臓の病気や心不全を悪化させないためには、病気に関する様々な自己管理が必要で、自己管理を行うことで、心不全の発症や心不全悪化の早期発見に繋がります。管理する項目は「体重」「血圧・脈拍」「心不全の症状の有無」

の3つで、それらの管理方法を具体的に指導します。

③心不全や心不全に関連する病気の説明

心臓の病気や心不全を治療していく上で、自身の病気を理解しておくことが重要です。自身の病気を正しく理解することで、受けた生活指導に取り組む動機付けになり、健康への関心や興味が更に向かうことになると思いますので、今までに述べた生活指導や自己管理指導を行う前に、できるだけわかりやすく丁寧に説明します。

○今後の目標

私はこの資格を令和5年4月に取得しました。現在、令和6年度から指導士として活動するための準備を行っています。療養指導は指導士1人で行うものではなく、様々な専門職と協力して行うものです。そのため、各職種と連携を図り、まずは、心不全で入院された方に対して療養指導を行い、心不全の悪化予防を図ることで、再入院することなく自宅で長く生活してもらえよう取り組んでいこうと考えています。（おわり）

じょくそう 褥瘡対策チーム

じょくそう 褥瘡とは、「床ずれ」とも呼ばれます。

寝たきりなど体が動かせない状態で圧迫が加わり皮膚の血流が滞ることによって生じる皮膚病変（きず）を指します。

褥瘡ができやすい患者さんに対して褥瘡予防対策を行います。また褥瘡ができていいる患者さんが悪化しないように治療・ケア方法を考え、環境を整えていくのが褥瘡対策チームの役割です。

活動内容：褥瘡ゼロを目指して

➢ 褥瘡回診及びカンファレンスを行い、褥瘡治療を妨げる要因を明らかにし適切な治療やケアを実施する

褥瘡対策チームメンバー構成

- 皮膚科医師：1名
- 各部署看護師・看護補助者：1名ずつ
- 管理栄養士・栄養士：1名ずつ
- 理学療法士：1名
- 病棟担当医事課職員：2名

- 毎週火曜日：病棟回診
- 毎月第1火曜日：褥瘡回診
- 褥瘡の評価（局所治療・創の深達度分類等）
- 体圧分散寝具等（マットレス・クッションなど）で、療養環境を整備

薬剤科より

薬剤科長 竹浦 宏幸

こんにちは。薬剤科です。「安全安心な薬物治療を提供することで、住民の健康・生命・生活を守り、未来をひらく」を薬剤科理念として、光武病院からスタートし、老岐島内全体で安全安心な薬物治療を提供することを使命とし、医師・看護師等院内医療スタッフや、老岐市薬剤師会・医師会等地域の関係機関と連携をとりながら、薬剤師2名、助手2名で活動しています。病院のなかにある薬局ではどんなことをしているのか、ご存じない方もいらっしゃるのではないのでしょうか？



2 薬剤管理指導

当院では外来院外処方箋を發行しており、外来診療の98%の処方箋は島内の調剤薬局と連携して、調剤をお任せしています。そのため主な業務内容は入院病棟業務です。

1 調剤業務

医師が発行した内服・注射処方箋の内容、投与量、使用方法などが適切か、相互作用や配合変化がないか等チェックを行い、疑義があれば処方医に照会したうえで正確・迅速な調剤を行っています。

○入院時に持参いただいたお薬手帳、すべてのお薬を確認し、評価、調整して飲みやすくします。評価とは例えば、他の病院の薬と重複がないか、腎機能にあった用量か等のチェックを行っています。お薬手帳を使って履歴も確認していますのでお薬手帳があるとより正確に評価でき助かります。

お薬手帳や退院サマリーを通して、情報提供を行い、島内の調剤薬局との連携を図りやすい仕組みを作っています。

3 医薬品情報管理業務

医薬品の効果・副作用・肝・腎機能障害時の用量調整など様々な医薬品情報を収集・分析・評価を行い、患者様や医療スタッフに提供しています。患者様のアレルギー・禁忌薬情報など院内だけでなく、必要に応じて、他医療施設、調剤薬局と情報の共有を行っています。

4 チーム医療活動

「多職種による週に1回の病棟回診」や「感染対策 医療安全等カンファレンス」などのチーム医療において、薬剤師は適切な薬物療法に係る提案や情報提供を行っています。定期的に職員向けの院内勉強会を開催し、医療安全情報の職員全体のレベルアップを図っています。

5 治療薬物モニタリング業務

薬物の血中濃度と治療効果や副作用発現に相関性のある薬物について、血中濃度を測定し、解析した結果と臨床所見からそれぞれの患者様にオーダーメイドした薬物投与計画を提案しています。

このように少ないメンバーで協力しあって頑張っています。まだまだやれることはあります。当院だけでなく老岐島内全体で安全安心な薬物治療を提供していくには仲間が必要です。ご家族、お知り合いに薬剤師、薬学生、薬剤師になりたい方いらっしゃいますか？ぜひ受付横の院内薬局にお立ち寄りください。(おわり)



ヒートショック

暖かい部屋からトイレに行くときと室温差に思わず震えてしまうことはいませんか。この温度差が、実は高齢者にヒートショックを引き起こす原因となります。急激な血圧の上昇による心筋梗塞、致命的な不整脈、脳梗塞や脳出血などを引き起こしやすくなります。反対に血圧低下することでもめまいやふらつきが起き、または意識を失って、転倒や溺死という結果を引き起こすことがあるのです。

○入浴についての注意点

- ・入浴の前後に水分補給する
- ・食後1時間以上明けてから入浴する
- ・お酒を飲むなら、入浴後に飲む
- ・部屋間の温度差をなくす
- ・入浴はゆっくり温まる
- ・浴槽の温度を低めにする
- ・長湯をしない
- ・浴槽から急に立ち上がらない
- ・他の人が声掛けをする
- トイレでの注意点
- ・寝室はトイレの近くに置く
- ・トイレに暖房器具を置く
- ・力みすぎない

あなたを笑顔に

当院では、**セレクト食**という2種類のメニューからお好きな方を選んでいただく特別なお食事を提供しています。月1回(不定期)の開催頻度ではありますが、調理師が主体となってアイデアを出し、患者様がワクワクしながら選んでいただけるようなメニュー作りを心がけています。

A
ハンバーグ



B
釜揚げうどんと
天ぷらの盛り合わせ

▶ 患者様からのご意見

「好きな揚げ物が食べられて嬉しかった」 「すべて美味しかった」

「食べきれないほどボリュームがあつて良かった」

等々たくさんの意見をいただきました。

これからも患者様のご意見・ご希望を反映したより良い食事を提供できるよう心掛けていきます！



インフルエンザの ワクチン接種

10/16～
始まりました。

予約不要

詳しくは
お問い合わせください

「知・情・意」
縁あつて12年前前30歳の
時に当院に入職しました。前
職の熊本赤十字病院では私が
いずれ杵岐に戻る予定でした
ので上司や同僚の協力を得な
がら薬剤師のジェネラリスト
を目指して研鑽して参りまし
た。杵岐に戻ってからこれま
でずっと、杵岐全体でより安
全安心な薬物療法ができるよ
う、病院の仕事だけでなく、
杵岐への薬剤師の招聘活動や
島内若手薬剤師向けの勉強会
や懇親会の開催など、仕事・
プライベート関係なく活動し
てきました。これからも杵岐
全体でのより良い薬物療法を

追求してい
きますが、
一人ではで
きるはずが
なく仲間が
必要です。その時に思うこと
が「知・情・意」のバランス
の大事さ。組織、タイミング
が必要とされるそのバランス
は変化します。そのバランス
を大事にして仲間と一緒に
「元氣と笑顔」でこれからも
頑張っていきたいと思いま
す。
く知に働けば角が立つ 情に
掉(さお)させば流される
意地を通せば窮屈だく



薬剤科 薬剤師 竹浦宏幸

スタッフコラム



社会医療法人玄州会 光武内科循環器科病院

〒811-5135 長崎県杵岐市郷ノ浦町郷ノ浦15-3

TEL: 0920-47-0023

FAX: 0920-47-5404



病院の最新情報は
こちらから

